**以は官吏制度の改革総行政接牒の部分的改正が企問され、一部質現したもの、何れも中途半端によく今日にみんだが、しかし屢天** 

內閣情報部改組

つたものと観測される

末次、荒水廟相によって構成され 節凹壁行議の前提たるべき事製度

昭和十七年

を情報部に一腑改組したのであるっいてはかって従来の情報を員合 た。しかして内閣情報部の改組に「名が中心となって目下具體系を考 上げ、これも訓練を行ふととなっ一大については風見楽部官長及陸軍 旦中央聯盟の改組施銀の問題を取 來た內閣情報部並に母民物評總動 運し事要後その重要性を増大して 使者を引き渡す

機的関係を持つやらこれが改組機 普及部、外砂名情報部の機能とに らみ合せて、又民間言論機關と有

の定例會談 首相ご陸相

【東京電話】 操短機相は近額

殷源を礼祭

過般来呉跋呼方面回境地方に出張

外に 原事もあつて1週間 であった朝鮮軍会評吉田中佐け

我方は外物名が超力四部解決を開しるとすれば目前ソ三回短級事業別 局が直接折衝の任に富ると共に、「和に解決する認証を示す学事件については現地に於て氣営「陰めた、ソ驅動が豊政総

AZOLA

事を齎すか

事態の悪化は 豫想されの

昨今便日の混乱型像の外に 天地支黃

五四旭

の行動に消煙的とたり都整側の癒しり、此の粒に数しても単件を緩る情報に依れば現地に於ける新樂庫(候者二名を近く還すとの表明があ

【廿四日〇〇にて濱田 | 廃は軟化したかの感がある、たけ | 城場に ボボガタガに に同じとな

便者も還すとの表明

去る十八日田先百局から差遣した。たことは明らかで、我が影猫質局

は蘇聯側の今後の国様を嚴重監視

問題となったが、三相曰く『海

证曜狀况 荒驚

難組合導の幹部を以て充て可以

羅 太郎館

(95)

としたったが、右の中間国

兵伍け、大敗に容問に入つて来 能した。 12

便い至で呼びかけた。 、柄爺の方を向いてわ そのまで聞かずに、 いことに相成った。

新

多 司· 男子用(1號) 號

いさいまずのコ 芸術の方を向いてい

普及藥

一門九〇

たれるあなた様、あたくしと一格「長祖様――さら仰つしゃいまし わたしの申し上げるこいふ人に一度管つてい でないことが一番よ だけませらか。くど

時周間量

用法

安

(湖作用網数になし)

おは野頭の目的は機率より一層肥易医脱に核熱緩をは労頭の目的は機率より一層肥易医脱に核熱緩やの治療力を魅力観響の疾ぎを一時も見く、既治するはめですから実践の者は即期間使用でさい。

他にない治療の特長

-- 回 0.至0.最

一回二分間

発は立ち上った。



佐藤菜先生 吉原病院長 吉原病院長

にならぬのは常然で

+

える間、お存ち下さ

ンギ オ ラ -ブ

聲明創製 類(成八、麻雞)と全部では一般の原理を可能が一般の原理を可能を可能を可能の使用を可能を可能を可能を可能を可能を可能を可能を可能を可能を使用されている。

世界的に寛敬された穏少韓間で最大効果 音なき返に根状から が歴代表に登断の病 至に購へ、懸然順作別九炭等の危険を安ける。 治欧が出來ます 数国力協無の内服機

能性患者は本態の如 効果的中する治洲薬 や関形師入座集や注 D最小概値で証明に 全治の見込み立た 心敷を思らく使用し

「、まひたひ、入り申言ござるよーーあ、言う

ら大きた発で言つた。

整の見込みなく振失を使用せねば一些既

ことで、 おりんが染ひないとぎもを抜かれて、

る公明正大な長衛の歴

いよく組つた人で

代用薬ナシ 日東廻覧合名登祉製品プラオンギン 日東廻覧合名登祉製品プラオンギン

遊 個 東京市芝區通新町十三番地 **門全緒 - 疫界単次三五〇一九番 - 離代前店 合名 河原 商店** 

八〇寬入(約至百五)十 四五〇寬入(約至百五五)七 円五〇寬入(約至百五五)七 円 全国襲店にて販資す品切の節は直接増代理店へ 就 進 G至 日東盟委合名為社盟品 電話三田 (一大八五

愛國朝鮮展から

産金五ケ年計数場面

のが、現在炯明したところでは大一る。斯くて國府の奥地流入はいよ

【香港市四日四個】原口よりの確

に向ひ然る後重慶に向ふ鐘堂であ

て全く整難をなしてあないもので 蘇聯軍事顧問

百名と共に既に四川を無て漢目

海の荒濫活躍

- 資量に目を殴る観衆)

岸で遊泳中、附近で水遊び中だっ

女給タクシー

# さこへ 行っても全く く回転の職 あべである 代用品として人気を押しゅ

我の一府五縣に耳り絶裂品統制に大阪、兵軍、辞陶、愛知、蔣

溺れる二少年を救助

力盡きて溺死

龍山署で青年を表彰

# 〈氣の焦點〉鮮産日即賣場』

### よった、この日午旬十時ひよ。を選載「もら一通行さたくなつち」「展覧台の太味到を押した盛」で見てゐると云・京城の美しい街 血の兵役志頭番には「もうわかつやった」と動く子の様に眺かさ、

### ての静脈的とコードですよ」とも無理ないわ」と会話以来数にまての静脈的とコードですよ」とも無理ないた「まったく原理をと むちゃ 京成があんだに 立部なの譲ら数す。 存担高品語の取りませい した合料で「成る観、こ 観衆實に十萬門と云『産業大殿堂で『

# - て迷たもので祭油町上げ

線路枕に重傷。世四日午

お馴染みの舞踊の女王も戸惑ひ だって野けないんだもの、途げ るのに不能を抱き内値を進めた皮なって明神の方派に対んであんた群 りと供の総本を選集取得へたば、「領神の方派に対んであんた群」りと供の総本を選集取得へたば、第のトーテカなんか打造しても 長飛龍多可斯西路で置から進歩のトーテカなんか打造しても

# 堂々『日本一展覽會』の太鼓判

□要からの手載であった □要からの手載であった □要からの手載であった

こと可引的財徒で取下特兵を感謝して曹邦首がしている。「日本市の特に五ノ井部総長は勿論の一要息の護刑を続り知日香方面から、「から特に五ノ井部総長は勿論の一葉のの護刑を続り知日香方面から

民、各種繁體の計らびで形死した

細であつた、部隊中の、老兵々と

川日職用添加っとあられません」

ス 行けるし、一寸位遠くとも入力 東で充分です、是非自動車が必 東でおれば附近のタクシーから 東ではよいわけです、仕事のた はいわけです。

部間と歌歌の手紙が寄せられて

環 を身に浴び再び 職傷を負つ

生浴びいまその刀盛が名誉の

て一つの山のコブを

際径はいまだ身體に弾片が幾

七生報図の念に燃ゆる五ノ





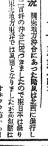
		が水盤の	の内世四	書きから	
 響部長が總長代理を棄ねると	定を見るまで古器の平野正常	なは後任總長に関しては正治	の内世四一去した、変年五十八	し二十五日午前八時三十分年	

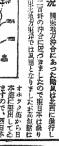
変れること	平野正雄工	ナ分近に逝	ゆ
ųš7js	遊遊	全全	地京黃
化南	南北	情北	北麓市
の味	の北風乃	÷	献製の方
ħ	薬		風至
//	11	//	会研

前岐   中下   慶應   全全 地京賞   市北京   南北   市北   市北   市北   市北   市北   市北   市北
江南 北南 南北 高北 高北 流北 瀬市 北東 高北 高北 京北
の東 の北
多 // // // 合研 つれ たた りり

## 京城地方 【今晚】 明一時最

精







### **通田京大總長** けさ京都で急逝

# 病人、弱い小

# 是非ビタミン日と沃

野も山も美し

碧眼の女教員團入城

# Bの探戦に成功し、これを照用し

置く皮革商を替み一子小三郎若け

ソリン報國

**逓信局 4動員** 

三島ノ効果ヲ收ムル良書ナタ 智ノ讀本ニシテ繭洲語研究ノ序

(宮具はその観が際、〇印が山田

クロダ歯科

ドアノオルガンの は 作 の た 曾 社 で 仲 つ た 曾 社 で か 樂 器 會 社

坂井耳鼻咽喉科醫院器 滴

京城本則一丁目入口 胃胃土 板 井

京城長舎川町小林文七朝鮮地圖部京城長舎川町小林文七朝鮮地圖部朝鮮地圏販賣元は(型錦進呈)

多事

力を受に 天子上#45 Fu



TEX: DOALT キャムプの歌 'n 走川 流し

上海みやげ

晃

### 質であり、それに對して順時下 そのためには努めて物の僧顔を一 陸軍主計大佐

も以前から持つてあるものはこ 場合がある。そのためにける全域のである。例(は乾酸の如き 却つこ物似態質以上の飲水/中心であるといる。一切つことを選ばるやう。す如う場合が往々あり、このためで勢めて似ふしとを選げるやう。す如う場合が往々あり、このためである。例(は乾酸の如き 却つこ物(散光(中心) きた物質の騰貴を抑制しても心の

て、俄かにス・フの製服を作るだからといって從前のものを捨 様けることが真の節約である。 もたる、又様度の消費値対により。 もの、薄命を長くするやうに心。 我々園民の患情を整にすることに。 郷なほころびでも修繕し、主の、円向三見とすが、私を置てより。 棚なぼころびでも修繕し、この と、一般の主義ともなり得る間であり、にしてもこれを長く保存し、共一路の主義ともなり得る間であり、使用のものは非常にしても結構。好が不正商人の中間機取に対する 有價なものでもよし從前からの一 ることが必要である。これが最一がある、即ち気軽で変量的。これに仕とたり生産力機定費でよったこれが最一かある。即ち気軽で変量的。これが最一かある。即ち気軽で変量が一つけて必要」 何であるのみならず。一つの貨物のあるる にしてもその價格と圧量との正確 があることはその日常において使 を容易に検知し得ることにたり

勝貴は避け難く且完全なその別止

健って戦時に際し物側の

といふとも困難である故に団民は

連例である、又政略方面では友田

既給も通常の如く行はれないのが

おいてそれと、の消費を極力前約

沿岸貿易組合の設立

の門様収調べ中

酷暑に馬狂る

脱中であるが全治には約一ケ月をた、直もに道立順天際院に入院加

一人の一個名…る光明の続いた

本川銀所民主都光治氏

在

頭部、類面、腹郷に直傷を致にせ

暗礁に乗り上ぐ

釜山、元山の海運業者間に

抗爭を惹起の惧れ

間の公債消化力を見ると極いて其 大な數字に上つてゐるが何必依の

ことは輸出向製品の関内様人を別 その日常の一切を切り始めて行 それまでの話である 然しその必要がないといふたらば ひ小質公園の発行が必要と扱へる統つて我が何でも速にこの例に慣

め 放発機能に施す事になる間で、総。 か、収支の均能上に役立つ研以であり、 とは我が関係 級をたし日常定費を貯蓄に扱り向おいても一切の物費に近り消費節 つて職時下にある隣民生活は何を 難になったに拘けらず事気態養以 來地方民の時局認識は目費ましく は煙草の値上げその他物質の話聴 等によりその生活族作り音 橋口で朝鮮、殊に出館の事情が見 しくその組織負擔も増加し一面に

非規執政政本今日までの周長一年 - れたは政府は小师公園を持げ一封北すると、借の母加を見てふる 概であったが最近では特勢納人馬い事 が著しく増加しその割合も含ての 税金の如きかつては管理的付によ 二十五名が今日では五十名に向上 し、十二年度の税收入を前年返に

0-0

妊娠を確立する所以である

を記載する一

を持つものであることを飲みず

[四]

り見ても朝鮮の米の収穫高

消費節約をたすことは軽後を認る民はその日常生活において努めて 難に今日國民は今後如何に名苦館 今や個久化しるの前途の幾明を困 ものと監絡の義都である、時局は 的た精集であり、このためには國 進展に伸び順民生活の困難は必然

次事である 進退したければならない
重火便命 もつて我が歴史的な体帯の異様に

た。城山町 高角圏 富士古家。作「城山町 高角圏 富士古家、イト「京城日銀額茶は至島大力や下申込れよ」

肺臓・脾臓ホルモン止血剤

他の半量で

店商古友澤縣 社會式株

الريق 19 は人ごとでは無いと は人ごとでは無いと は人ごとでは無いと 大路の運命

アナタ自身も油筋すれば何時恐しい酸性の より逃れて来た、リュ大將の運命 仁丹の半煉に越した事は無いぐ には?、他の半畳で殺菌消擾力の充實せる 微語に犯されるか判らない……コレヲ防で 9

産う

白頭山特産プルテュクに限る

癒りにくい くさや を配着したる皮膚新剤にして液皮の多種は繋外線層射により高き治療力 おでき!… 元 和

要する見込み 一線へ日の丸扇子

「順天」 水鉄柱が百度内外を上下

通行人重傷

なったと見えて邑事務所撤水軍挽 の思が去る二十二日午前丁二時頃 心連目の暑さに馬公も場が變に

行中の「京城府南大門運称父「財坂一後廿三日筮山遺兵分隊へ寄託した本町無遼谷社前で突然婆も田し証」へ加頭山神社で武運長久を前顧し 城では日の東國子百九十六本を調 【釜山】府内辯天町の愛顧第二分

**く試問題の漏洩** 晋中教諭ほか一名の禮職

慶南山帯郡矢川面東里は第古松基」た、聖さも悠郷して見速帯災者於公立高普段)教諭永山正月(一及一二十三月改革将祭県坟苑として この南名に係る大學試験問題相 【齊州】今春雲州公立中島後(元 三限を水物器の者の彫削命とし 豫審終結近く公判 解我に光てることにした

【元山】今春来尚離常局が重感投(空流局を少から子宮町させると、これり上できた。 1987年18年18年18日 | 現代である、前して著し朝宮が今たげ交称する観点。河南市の 1987年18日 | 現代である、即と現在と異って報節に頻度が | 海に与するとにするというに対し、 1987年18日 | 元の万利で1987年18日 | 元の万利で198

理事より遙かに少批となること一の象理だと疑ざれた誤戯として語一方面から概る歌歌されてある

天水畓は龜裂

正割の水稻は枯死に瀕し

達城は雨乞ひ騒ぎ

漢事件は當時世間に大きなショッ 在中の鬼像都終結し公判に題所さ を興へたが決る四月十六日兩名 たが近く公判開処のはずである 女の所持金一頭五十歳を推さ 為那麽員 [清明] 那点

戦線に撤顕中去る三月山西で名譽 の負債を負ひ目下腹髪甲であるが は府内武砂町一の三田身四畔合同 水衝の新義権へ見解金―この勇士 「新政州」取録で傷いた第五から 傷兵の義學 同じく女主人を猫迫中傷郡臨員、同人は又も数日前同河部に現は 台画戦線

元山の指岸取引動保業者をその最

に加へ、貿易の促進と物質の運

行を注目されてゐる、即も右 横たはつてゐるものと見られ、

定質易組合は江原造方面にお

**業者の向背如何によっては前組合。網に用木不足で天光街に全く飛送。でも百五、六度に近上際作物に水、付じめ直換を増入されて開発を握ってる名のは飛貨気軽い海。所らしい朋を見ず候に用水不足の - 鼻い天氣が緩き数目的よりカキ 生活臓のため悪欲を他に持い利用のの場合のは飛貨気軽い海。所らしい朋を見ず候に用水不足の - 鼻い天氣が緩き数目的よりカキ 生活臓のため悪欲を他に持い利用のるが類組合の成者の上に承要な | 大路)摩北道内は七日切面資本 「よい天氣が緩き数目的よりカキ 生活臓のため悪欲を他に持い利用** を駆取し大田署に留置され目下収 を観取し大田器に留置きま見て取、水都を新聞で知り難に質砂町園跡。 おじめ近代各地及清州で七百歳間、過酸の整株江池運による新義州の の処行、まことに結構、しか、皮ゴム概を十て、下駄草辞版

関へを受けてゐるが、同支針長銀一婦人會から難られた見舞金のうち 殺人鬼の父親

腹き残しの糀は緩き別すがよい

にしか役立たなかつた樹木の活ヤマへソノキ颯爽と登場、砂防こゝもと塵北には下駄材として

設立の工作を進めて來たが常初抱 動向に多大の関心を排ひつ、組合 政立委員会ではこれら浙正学者の

身作業を行った

用水不足 晋州地方も

大田府大與町元基新聞支品記者雖

【大田】神戸市林田属大橋町生れ

七百圓詐取 時局を種に

複き大邱神社境内の清掃に行の跳

に発那し用乞ひ祈念祭を執行 選城郡では廿四日郡内面及郡道縁

され一般に早都を要配してゐる「地丁るものあり相信技術を養想

を生じ田作及び藤袋類は既に枯光

員雅趣に含合し午前七時大邱神記

| 股際に陥り枯死に蹴してあるので | 不足を告げ所に依てけ水田に低級

||行星くも組合への合成を急密|||海空されたのまへ収容の上大森上||を受けた、事件は食工核心に勝れ、|||近を終って利信易密に大きた||人氏は去る十三日四國艦を渡より||任常用頭の形式で召喚され取調べ 【辞山】京町開鑿工事に絡る群山一の態度を終目されてゐた山本ツル 【晋州】先月下旬より降りふ降い「巴濱道(元)」個名目は昨年十月頃 (仮名)は二十二日夕極事局より 中版で機死してゐるのを後見され 三日以来行方不明となり博作中の一 に機関の日を送ってみたが去る十 に居住、事件競集以来見子の大部 父自仁願(こ)にあれて府内確特消 ところこの 経路山豊帝内 雲暗山 然の地震式造走。まりて続か

常松市の東調べを受けてのたが更 | たもの 1 如く一爾日中に建設へ回 | た、世間を聴かせた息子に代って 謝那のための自殺と見られ一抱の一望してゐる

問題を続つて利電影響の大きた 合の企圖する最新の知然制と組

府省レール事件の中心人物養石保

人氏は去る十三日四個橋ヶ後より

歴史に出で再び組合設立工作

聖館せしめる結果を招き、委員一に一役を渡じてあるとも見られる一付される機謀である

られた局面もこの新方針によ

朝鮮策として特国したもので表 金郎を包含する一種の労働政策

不正工事の縺れ

生態れの請負人を護送

背後關係者も召喚

「西森州」独首殺人雅として、キー同様を寄せられてのる 謝罪の自殺 懊悩の揚句家出し

鐵山々中にて縊死 釜山二商生 献金行商に 五百名活動

京めまい・ うんと利用あって然下のところこれより低廉なのはヤマへン下駄一足で十九端、月

農村の場合には下試験

た釜山第二商生徒は費甲体眼を利(釜山)総代阿民の決意に無起し 用して五百名の生徒は俄頭に阿弥 歩けるだけ歩くやうに、各自つ 時節柄バスの進行総裁も答然。 がよさぞう、更に手楽も利く 学製利くところ会限に崇随し

凉味。整腸 滋

答用

五〇セン語の大學

二本入化粧鰹 きり

夏・一番のカルビスは

經濟飲料です。

大量に伸びる サイダー学打分の 五〇セン場ー本が その上、 問題を疑ります。

こわれ易い夏の 見い ガルビスの

見合け、国連を含 が密ます。

最近の事件から考ふべき點

朝鮮の世態

半島の山と風景

竹中要君の近著を讀みて

アイトリツヒに娘あり







薬用クラブ脚蹬は今迄の脚蹬とは全然性質

ムシ歯・歯槽膿漏は

完成近づく

防・防止するはもとより、悪疫・結核の豫 す。保健と衞生に注意なさる方なら必ず築 副作用がありません。從つて、ムシ歯・口 倍の稀釋液でも語称の病菌を完全に死滅させ、しかも何等の情が、特殊が

クロールカルヴァクロールと ヨードチモールが配合されてる 歯磨です。なぜなら、事質特許の有効薬剤及び、強力殺菌剤

この二つの殺菌剤の併用剤は、一萬倍乃至五萬

アルミュム

の製品中には、チューブを押出 配合してゐる關係上、アルミニュームの酸化を防止するために、チュー ました。しかし、薬用クラブ南 フの内面に特殊な薬剤を塗布す 次事變による物資統制のため之をアルミニューム製に變更致し な、グラブ焼、歯磨は錫製チューブを使用しておりました處、今 | (49 とより、悪液・結核を防ぐ! | (49 ) ました。 | (49 ) ましても、これは歯のためとを動が | (49 ) ましても、これは歯のためとをアルミニュームの酸化を防止する作用しておりません。 | (49 ) ましても、これは歯のためとをアルミニュームの酸化を防止する作用しておりました。 | (49 ) ました。 | (49 ) ました。 | (49 ) ません。 | (40 ) ません。 | (40

等の變

東和商事文化部



魯演

ζ 0 ζ



何より な感謝こそはワシミ 力

様にル方にク ルクに 0,0

J 21—38

活 日 活 【11】日 活 B 院 回 回一 6,30 1,35 8 题》座金黃新野 题。

图度日朝 图

町本市京东唐葡萄吳斯西小 拉式 唐原代果園

| 200 | 100 | 0 | 100 | 0 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 |

② 活日活日活日活日活日活日

| マール | マー

大和組回漕船 [[[]]] 

引受決定

**澳城銀行總會** 

朝鮮取り所

英の金保有

こゝ數年間ずつご增加

今後の豫想

世 ( 小五日 ) (

**・一次秋田様式現物店** 

て大阪に散ける側白の種上げが設 められない限り第本版に對する正 水の質行をは労り服ぎれない、財産 指土日現在の仁川在米高 通りで要来は前週に比し一萬四千 でするが楽波で都級の角膜は次の加 である。

安米二八八、四五九、原五十八 一、二七五、原五十二〇〇〇、根五二 二一三、原子、月〇〇〇、根五二 二一三、原子、日子、七四三、丘 十八十二、〇八、東子、七四三、丘 八、五五八、四八、八、五三、〇 九七、八年、三、〇 九七、八年、三、〇

| (元・日本) |



すべき影響を注視

前進

表面化

殖銀の不動

產融資延期

念源山本源作商店 第 朝東隸养本屋取引首

陰京城明湖 苏世国5|91 昭 語区5|96

取組高は左の通りであった。十一年四月、河七月かのあった九平十一月かのあった九平十一月か

台乗せ ヂリ高に

になって来ると皮肉育もの種思 らしり本仕手関係がこんた具合 の常島でも地方筋が好く致込み

地合金々強し

六 米 感 界

東京國債

氣乘薄

海下を示した 高下を示した

本 高を頂頭せんとする情勢である 本 高を頂頭せんとする情勢である

電域本局②55555555555648 555555555648 66555555555666



上門来が加口はする。 上門来が生えて売ますうに資力に を相求施の原料が基別三日最小 を指表が質明でなくなった事は無数 を表現ではその取得が基別三日最小 を放送が多くは大阪に扱いて停留 川が関ロの電上げを認めないため になるが多くは大阪に扱いて停留 川が関ロの電上げを認めないため になってもまた。

民の質調の御歌場には「なる行と」

を管ち上め人としてゐる、之目勝一北上して剛復經典段賦州以西地區(環南第沙地に退避を命じ又一部は

面「日地力をあげて修理、独々大

るが、没替過程にある形成様が大

轉したが、要はソ聯側の回答内容

近の航路に産来は前出國人が往来

重要機能をあげて機能に移轉せし 全有が自己変力保会の見地から直

ですかいと感じ入らせられ御り

地が等して敬敬し本る事王妃方子 地球にされた

李王妃方子女王殿下

級に動員、兵站基地半島の統役

最利を貧らんとする緊張所人を統一に第三回の改正となり世七日から

は南品全部に亘って價格の除示を

原でとよる。 人日代が記述とよりを「子になて「国産される復善」な言葉、「日を通告し来ったこと及び建築権「宮に審合社権の職先が誇く見えて」を使用来を意はせた初り製造、管理の原則を音に対してを選手に 渡しを正式に温音し来った、長端、田央ないが、り思明が復著の引養、本概要に関わられた協議権「中国(〇〇十四日同盟を経過を11201日時間を発展してという事件終生は「一旦女白」、十二日時間を対してという事件終生は「一旦女白」、十二日には、日本のは、日本のは、「

事件好轉の曙光見ゆ

般の認識徹底へ

前進一般國民へも時間認識の能

八月末さではがきに標語を書いて | ので管理者には消滅で

**地方に古殿あらせられ、ふけ利に長さ締入。場内を非説明「台海台翼の朱王屯方子女王殿下」「郷御曜にしく即副成めらせられた地子士三日本単主館後「殿下の半島氏に撃れさせ命え非説」と連都総職の朱王屯方子女王殿下** 

愛國朝鮮展に台臨の

日本が加速期中上げた金のにかけ 海手洗刷が最近間上が大水の両手洗刷が投げ すべてよく海水畑であらせられ らぜられたが、その折、関下に で簡整かく海海畑であらせられ ちぜられたが、その折、関下に ませられる提別に何数に かたけ 大型に急感に ませられる提別に何数に でった」 こ何せられ河五島湾が加速 ませられる提別に何数に

**後四北、西南南地に軍隊を分割し | 面を地壁とする近南軍ニの対立か** 

今次甲央軍の北上はあく

頭(、今天甲央軍の北上はあく)する大軍を奏び得るが否かる機が、るため、漢耳跡領軍・線に維軍を「人養失しく、心中歌く時攻権の存在一一點」によって明かた。黄河地域が、果して正義に妻々と「北の駆䴘打撃を受くる事を避く」現る勢力のや以上失び耳の寮寮会

海に抗酸を分離し、両を地敷とする近極軍との対立が、全急波口射道に戦結すべく象命、 - 上海に 魚 市場 創入・免事と漢口線路 て護博とするものであり、具河方、珠籍としめるに決し、雄軍に対し「本を見びつ、戦結中である

徐州会戦を始め各地に於て戦軍の

上海に魚市場創立

程頼せんとするもので、彼然の戦一歳し得るで期間である の兵力をもごて執拗なる抗戦を一致想ざれ果してどの程度范戦を持

▼観定神希に描き歌角以西の所謂「幸漢自今観に於ける音!而釈于烈」宗は漢、徳禄華或は乾郁元在とは「功善文神寺」、「古の日文 水産深着明ら、もつとも天然近陽に送しく率」に聽むしてゐる勝介语は、勝英は「主美淑永漢月に魏趙中で、而漢、「に換いて設立を清鴻中に上海魚苗のは極めては日を張するものであ。【石豪華中四月同盟】漢月錦術派。宋に統えず、多大の打戦を受けた。推し、豫でから日文 水産深着明さは推めては日を張するものであ

上げの光楽に浴したが、深く民業

慶花瓶一箇、葦鉾一瓶、御着丁拓言葉を購はした上、明細一四、宮版 このせられ種々御行めの御

戦略上 南部山西生の茶

機性を 持してもその使命

方面の席框は一家宇一投足の勢。られる今日青路落後における敵呼の間に望み蹶然一度起ては同二二、又漢日路港が時間の問題と見 らんとし、かくも大軍を集結し

計畫だけの長期抗戦

所近で事物を開始するこ

ギリス大便は長沙における外世居 まれば目下僕口にあるカー朝安イ 上海二十五日同题] 漢口來也に

米國女教員

總督が招待

小部案内所副主任妹尾剛飼氏の 聞つてやりませら」と一 那かとして部下職員の信息を集 精難を扱ってゐる、しかし 南京市公署に

の破片で苦力四名負傷、内一名は 曹を者かして門内に闘人、突延襲 に軽減四名翅にね、ピストルで巡 投じ肉七角は不設に終ったが、こ 座目がけて手機領機の登録九箇を

佐つて総役の錯束に採車をかける配属をはかり同合の職品な差行に ため廿五日午後一時から遺養諸語

が憲兵隊では直に現場に急行現場 れ輻倒を負ふた。急報に抱した我 生命危風に落り又之を阻止せんと した酒野一名はピストルを養好さ

最苦賞、大久保証用取扱の配氏を | は御和服を召され、玄関に御出迎 | 御送目をりせられたほか、重金間 | を御院明申上げると | そんだにま

で考えたか」と問題さの御様子に

一独官を中心に打合せを行ひ、各両

一直常軍後、足殿下に「鹿、石炭等の産資並に産山情况に

朝鮮展に台臨

種々鮮産品御買上を添うす

アメリカ總領事ジョセリン氏の下も目前に迫つた二十五日英口駐在 に強した九江外人學校々長オー 【上海二十五日同盟】九江の将落

ると現様である、国に九江在留

の主部総監をはつることしなつた。一名を認知し、背後關係をの他に、に司を副を除く支那軍常局は二十、十人日職的政府行政委員是主義級。吉州郡之より帝内叛況を聴取、年(へ向つた)(傳に第し間選びのないやう同音)一帯の著摘につき、関もなく死人。ドレ氏よりの監視によれば、虚山、「北京「十五月前翌」太之三月二。りし、淑嶽の黒光を讃へつゝ木む。し、同五世人 王克敏氏身替り 山本氏快癒

物験員には何等の被戮もなかった。場を動告したと、右悔報によるとつき整選取調べ中である。全要建 五日光江に在留する第三國人に司

せしむるやう最差の底置を調じつ る英米開西版記により長沙に歌題

度1一時は分類列車で加山鉱へ初乗 | 製造工り使明を受け無無限で建立 製造に及て使用成南知事、吉良成南 | 場部に新治、ホースに添り 概念的 場に及て使用成南知事、吉良成南 | 場部に新治、ホースに添り 概念的 場に及て使用成南知事、吉良成南 | 場部に新治、ホースに添り 概念的 局山植物を鑑賞 きのふ惠山線を視察

氏祖都事件の折、王氏と同乗、身

共産匪を潰滅

方十五星四北三里)朝公庄に変数 古る電子体版下の共産運数百に製 十二日夜來显然與音集(然而來

して去る二十三日の『ソ聯は事件 この方針より出でたものか将又ソ

松井大谷兩參議

年那次は特別を以つて上記順位 り朝葬機皆の上席と定める

行方不明の崩入

四名は歸還

人軍を集結

防婦人士名のうち四名は、二十四 能解は十の後三十分間も被う れら四名は通早く何中に投じて スリー江東安戦整御兵の不法限

**心**險極まる

佛タン紙が警告

あく迄第三國の援助を期待

ラ 幹般と重勝を感じた結果あら

◆中山除體少佐(蝦兵馬梭教習段

い人情美蔵がある、「髑黴事々件も脚飛ばす様に無持の好い感し

險保命生的蓄貯 應順策國

社會互相險保命生一第

し衛日軍協品を輸出禁止す

意の影響を受けてと特兵一同様の

て確認かつは富さ、徒点が消散り、はこれによって成功した、解理は

| 門目の野獣とつ話である、夜間不| とに類何にと鳴合でも必要である| 人人へ飛んで来る、瓢瀬神を弧む| の聴聞に全く解兵の種類信であつ| ◆……南江中は「十月二十七月五 ◆……太兵少尉「糟先を翻するこ」の関の上で瓢測するため臙頭はと| ◆…神谷中却・千月九日の王建村

が十月七日の気音の不期道遇城で「うちして来るんだからたまらない

た版がするな、建化何の耐々たる

北川中島

が大きなである。 腹線は 一本人で中でも連合する場合では観測 「関東を属て、王使行「僧の総件地」はこれによって成功した。 酸線は 一本人で中でも連合する場合であるは観測 「関東を属て、王使行「僧の総件地

てるる、連目の優れで前後不整な一一心不能に散兵壕をつくり士重二

一出席の人々し

「對群提助並に對日ボイコツト決

不戦候約、聯盟決決階の主

指令を設す

インの民衆を危後區域よ

敵弾派來する中心

牛氣の晝寢

敵前二百米の樹上で悠々觀測

一散収が買現するまでスペイン人の對スペイン決議を選択の 題は質しく阿原聯盟に提起すべ間手エッコ決議。ズデーテン同

権利を復活せしむぶし民職線政府に対して武器権人の

事をする者、或る者し食事をとる

料し役役の情况が全く判られ

ノールウエー鉛

爆撃を受く

日同盟

ノールウェー汽船ティラーまた体大

たと信じる

「タンジール(モロツコ)二丁四 この己むなさに至らしめる効果も

即ち版をして軽点を喪失し退却す ◆…・北川中間 深っるに砲撃に 帯なんと酸笑しい風景でしたいか と中で或る者に消滅った。 飯丘城

を持ち或の原発がまだ整に好機の率ものの を持ち或の原発がまだ整けない。 を担び道整砲を選次計撃し機光 を観せられ敵は有往左往晩間力 を失ってしまった

たといふのだから、一般的打製を

見るの、確認識だと数まで見るる アンペラを選っており土を積むる

民あり工事を香味する特技の姿も 十重だ、所々にトーチカも見え士

二、三百の死頭を遺棄

◇・中村少尉 四千位の敵が一千

異へたわけだ

砲兵の獨り舞台

る、京公園職しておける情限りの「非常た苦心を要した

職要冒左の通り

して財政的援助を異へると共に禁止決議。各國は被侵略國民財政侵略國援助並に對空協國輸出

パリに開催された、フランス前空 祖ピエール・コット氏端及席に就 関院大会は二十四日々曜日を期し 【メリニ十四日同盟】阿院平和選

規聯

の制裁適用

國際大會開く

ジール神合航行中國錯不明の飛行」せず何軽の描述もたかつたナ戦(四三八噸)は二十四日タン一機から規範を受けたが一個も命中

たそれが世界に與へたる戦 たることは疑ふの食地はなく 種のて静平となり、 如くである。 こが如きを使は既に招前し ひどく森の質問を刺媒し リユショフ大将の披塔単件

や亦決して小さくけなかっ 能職的局が此の事件を総

り、人事参動なりをなしして、極東陣費の掲成巻

等が構取せんとするところも の場が動事その他内数上の語 で居られ。世人の常願に影響 で居られ。世人の常願に影響 その占領な事者を見ればゲベーをの占領なあったに相違なきも、動態であったに相違なきも、 きは早散といければならぬ。 競争行動への示唆と判験すべ って、何もこれを以て誰ちに ウであり、赤軍は何節行動し

たとは、多方信然の忠诚であるが、今日の蘇聯の實情は、 國境問題は靜觀すべし のし如くである。 の監閲民は全面的に安心して遺跡なく出来てゐる。故にこ るに於ては、何時でも之に図 に事を構へて練戦的態度に出 ずるの性情はあり、用意しぬ 外域と明を構へるが如きた関 のであって、たぐ砕頭が残虫 と限ったぞといる意間にない はたく、またぞれを許されも 日本としては最初から蘇聯 発了すべきである。 の意識は毛頭ない

あるけれども、関防咬管の受は此為の動きに縁めて観脳ではなるの数を以て、半島民趣 起して、事態を紛縄せしむるあって、徒らに無用の事ひを 大渠を撤し進めつくるるので未追い平和のために、理議の 類し、また各員の國際階を開修を開展大乗は発揮の構造に信 に信職して、軍節各人の本動 **之に似力しつ、ある今日、我情を謝して、全民衆を擧げて** に精進し、生産報酬の大磯を 我大日本帝國は、今、東洋 冷静に反省するの飲給を興へ 態度といふべきである。 は邊境に對して全く解觀的腱 **全ことは、零人無上の好歌的** 

祭では、 異先きに終戦を及ぼ 如何に予報ご愛するかを知る ろを理解すべく、また、日本が るけれども、恐らく配題はや がて日本の認識の存するとこ ものと信する 本萬様に開誦に解決さるべき だ至るであらる。 その時にこ

らの影響せる 路政 横ご て、そのため冷静に事を運ぶ 蘇聯今日の個みは、蘇聯自

性の親和を学覧と認める。

### 物價暴利取締は 監視程度に 著しく人心を刺媒するのであ 関境の斯うした軍事行動が、 るが如くにたって居るため、 べき、縦はない。 中島が経歴と見た話してら

しも協力する用窓がある

上海事件一

め巡視をしがることとたった 警務局、管下に注意

最利取締合の改正に伴い取締対象の母加、正 野祭元寅による人員増加に要する豫算を提出 置と相俟つて各商品に互つて最高階階價格が任務は急騰に加重され、近く物價委員會の設 札制の関連によって物個戦機における野路の で豊富り現在の陣容で第一線繁にたが、實現までには相當の目動を要するの 別定される領連があるので、野林間では短路

しめ、別別は35mmで正は8mgを格開度を格開物ではいる。

般商人を恐怖せしめぬ様

下各署の注意を喚起したで各署の注意を受起したのがのは、近極の対象によって一般所入を恐怖のない。

ゲンで問題、北欧諸國の中立、 協議経過について数算後重要され、見、数と二十四日正午数算した、 和維持方派について認識した結果 が適川義務の党除を要求するに企 次期時間は存に聯盟し約による他

基し者し造反した場合は簡単停一三耙念目前や敷目期の反目の回り取事を掲載しない後注の反目 **和界工部局では二十二日交船部** 不祥事を未前に防止十八く生日

技術者の養成 補給は日本から

満洲國の野策きまる

記事を振行支月氣勢に採用をあり の機様の名上に、支那機が風動的 の他により上海の製魚が精管級悪 も悪れあるので

なるものが配 ばですへん どですへん かんしゅう はがする

流行の下グ

家に必ず一冊

作る高水看で

非常時の裁縫書

が避け行えないよっとでも避しくつて

**銃後の全婦人方に煎めます。** 変庭報頤指導書として 質行してくが 古いべる帽で

・ この三百種の 先よりは先づ

ないでせられたが経来の

古俗本作之前妹

揃へて大剤

賣切れぬうち早く早く!

度見た方は口を

スグ役に

マア素敵

禁止されて です。この

も心配御無用です。

國策附錄

册さへあれば、何が

この國策附 **小綿の買溜** 

録を御覽になつてゐないから

· 引張· 凧。爱國附领

日を前にテロリストの基節計畫を

作一周年記念になる人・一三記念 [上海二十四日司盟] 今次上海事

防止に萬全策 工部局不祥事

針った野策については日本政府と 性沒有好同外者の一颗工以要員に 折衡の結果、所要人員に適問回数 上したが治路り技術労働者でい 朝鮮貿易御管理不會正二十六日午 前十一時より問所に放て明鑑され 貿易協會理事會







がはなるとうなった。これでは「大き」という。 ・書あり、四大司令官の威激美談あり、 佐軍僧の ・戦死遺族の威涙座談舎あり、 海の荒潙血沢の遺 東元・青子・100mmのでは、10mmの 金新 夏物男子派。家産洗濯法 经多民人训

「大学学学のでとの大春仕六十六銭(量)

選手の間に起り廿一日午後記

田地する全京城軍に時局標

人見一日東京後樂園で集行き

ける午後壯途へ

全京城軍出塲

る堀林を敬然戦退、高橋日に | ◆二十日米 | 「田村(2萬年後(光成)」「四村)2萬年(北成) ◆八百米 - 朴葉樹 (光成)
- 分一百米 - 朴葉樹 (光成)
- 分一种1.4 朴葉樹 (光成)
- 4 朴葉明 (培材) 5 念大成 (仁
- 林葉明 (培材) 5 念大成 (仁

**◆二百米** - 本景奏(養死) 

一十1日本天南路競技過ご舉一の確定である

「既代聯盟」には李年度部 | 行に決定、朝鮮側にオリムピック

八月廿一日奉天で擧行さる

試合は二十三日夜七時半から朝韓 日報配論室で開催、成績次の重り

→ 五千米 1全體實(崇德) 1次分四六秒2氫寬順(培村)

整然たる統制

**辯來を期待される光成中** 

(養年) 6安良珍(養用)

鮮滿對抗陸上競技

- 廿四日回盟一ソ級盟省 | ▲コザレフ(共武青年聯盟中央委

三萬五千の男女行進

▲パソタム級

で津草・科蓼 大・女の京東

- 報告 (行前) + 尾上なり 5 種 佐村 (培村) | 19

一八秒六2月度浮(培材)一八

6安城縣(菱正)

◆四百米 1本等表《美正》 金班》5里芹州《常园》6孔 ●地元多项类领《美正》4本主度 ・ 本等表《美正》

整然たる統制

將來を期待される光成中 中等陸上競技戰後評

**に行けれる京都市大劉抗レース及い城市大端庭邸でけ来る八月下旬** 

城大端艇部

開西に遠征

ル月上旬の鹽西選手撒大会参加

2 金甲齊 元直導 元直導

總資府對原眾中決勝戰二十四百年 都市對抗軟式野球 中央代表決定

朝鮮代表に決定す 「あかつき」で出発するとにな 銀に開催された全京域テーム遊路 る全国都市對抗野球に駆鮮代表

都市對抗卓球最終激選

中 田付村田 井 田 宇本末村 永 田 宇本末村 永

する暗様を敢然難必 各種目に

一部……十七歲以下

5李浩錬(徽文)

◆四百米 継走 →美正

光成 4.京加 5 後文 6 削中

华重视

| 「あかつき」で出資するとになった

大日 午後四時十五分 京城邊特急

朝鮮代表に決定す

如市對抗卓球 最終 驚選

難様

中 ◆四百米 1前與(完成)五元秒 成秒二之升架网(完成)五元秒 水力杆系線(宏用器) ◆井縣班 (墨田) 5 部員榮(爱正) 6李 ◆八百米 1計整國 (完成)
□分一四時四3鄰寅玉 (培村)
4林養國 (培村) 5金次成 (七

|三种二名原宗教(美巴)二三

京城市大端熊部では来る八月下旬
同九月上旬の盟西建手掘大会参加
向九月上旬の盟西建手掘大会参加
のため入月十日頃京媛愛郷田川追
紙の金に上ることになった、一行 城大端艇部 關西に遠征

能治(五清)落田盛禮(四清) 松津旬池(三海)小林建二(二 松津旬池(三海)小林建二(二 在一〇八十二) 在田蔵代(一、竹川県院、坂田東 近、渡邊曆 純(七番)平純定(六番)長尾 (能手)振野透(整調)早間教 (能手)振野透(整調)早間教 民名次の通り

都市對抗軟式野球 總督府優勝



寫真……八百米自由形に本年度最高記 錄を出した日大の天野富勝君

備後一時間半の長さに取りスタ

定刻午後一時開始された行連

東天興(引分) 郷東南

鮮滿對抗陸上

一競技

起我自然

朝鮮院上既代聯盟に日本年度解一行に決定、朝鮮側にオリ 一十一日本天園院競技器で最一の確定である 

ソ聯體育デ

長學藝東粉買

八月廿一日奉 天で墨行さる |選|| 日望此郷室で阻儺・成郷天の通り ▲フライ数 金三才(引分) 徐丙隆 抗代表選手選拔アマチュアー舞蹈

起いて夫々ソヴェート青年男女の

ン、モロトフ等ソ聯政府首題

東京留學生對抗 ▲フエザー級 ▲ライト級

馬柑客

あてゐない世様である 〇計願結(判定)

全京城軍出場都市野抗野球へ

く制期

部は培材二部は光成優勝

全鮮中等陸上競技

(音成) 6道法乗(京工) - 非體の4 - 新聞の4 - 東西の4 - 東西の4

れる全国制造司統が採に場所代表として田場子の全国制造司統が採に場所代表、選手の間に起りす一日子後帰土者、選手の間に起りす一日子後帰土者、選手の間に起りす一日子後帰来ので不参加を決議したが、古三日と会で不参加を決議したが、古三日

八月一日東京後樂園で発行さ

ける午後壯建へ 八月号

吾 恒 場 馬 桓澤藤

短讀篇切

11 [2]

総を出した日大の天野富勝君

八百米自由形に本年度最高記

難位向上を選択した流比を行った

戰代妄選拔拳鬪

●ウエルター級 東天興 (引分) 郷東南

の共起于(列定) 金昌田田元培(列定) 〇百舉音(列定) 〇亜和語

〇百學音(列河百二) 朴前语

特や赤 輯のち

女 践量。



即四征垣板談道のへ設建期 夫貞 木荒談 む宝に君諸生

ムパソタム級

澤 鹿 新・津 草・科女の阪大・女の京



短讀篇切

数殖を行ひそれ以上の産販は止め

リウムが割合に多く。この外に群 れてるます。それから転機質でカ

案、つまりエンチームがあります

大四、銀 大勢 に 立脚 大四、銀 大人勢 に 立脚 大四、銀 大人勢 に 立脚 大四、銀 大人の手で、 男下は駒組造 あるが、 先つ人四歩と派先を突き 種の中である。 男子自己は自即的 田し、 五七月こう。。

以はなかく さうで ある。 就との約令上常然の措置で 大して著勢も無さ 行く。故との約令上常然の措置で 大して著勢も無さ 行く。故との約令上常然の措置で

おとするものを食べやらが脂肪の

が、肉、魚のやうた蛋白質を主成 他つて脂肪の多いものを食べや

京城金葬南沿見思)

原則としては最適の季節(三月)

觀戰記。最版原動一郎 角換りには牛櫓

果計(加 壁 氏 五十四分

上に放躍しますと川崎なく地非肯

の配路なもので、若一自然の主

◆審殖: 為上非常に依然

かに試験されむとうる。治癒であった。

分一軒)により百名の効果を果

用でれ其の神器なる飛翔力(

開始が登山、勢り、河間・海

ぎると、葉が宛も芋の葉のやうに

の線を構図しますと下がて立法

して開製能力の充分出来た場

制館に通

しまことに心細い次第であります

に深いて日を個たものがよろしい は、要するにその素質にあるので

るといふ歌から非常に楽しいも一兄弟喧嘩をする。歌様でする。や

単校のお休息といる

等の軽単者が多い。勉強に整

者であります。そして要学に

から解放された現体は観音のにそれが著しいのです。

でした自らの生活が存される

支那には十一世紀頃既に入り、日渡事したのは大分古い時代にす。 は本に入ったのに称い言単面に丁度 五ペーセント内外、標準だものに支蓋には十一世紀頃既に入り、日 他は納分で、一般の国風にしては支蓋には十一世紀頃既に入り、日 消化を助ける」

たら子併によい現を施付けてやる 上の細た水

酵素の作用で

ことが田死るかといふことが最次一事實だから致し方がありません。

があるかも知れませんが、それは の問題であるべきでせらっ立派な は家庭生活の中に質でられる 一動の弱が出帯をは不良に傾向 らのは勿論のこと、別誌に成版 んく他ひて行くものです。 多い天教師の様なものを食べせら

臭を起すやなうことはありません また西風を食べるときに、

一ならば食糧は高透脱を別郷して がなくてはならないのです。

材料利用の進歩で



数を耳し始めました

今度草 量(皮革代用品)

糖分が多いのでありますが、その一両瓜糖といけれるでうた彼木被素

午前零時 — 孫公公 本

青い灯のネオン、サインが派手に ばつかりにすつかり機に入って鋸 や話の一節

夜の街京城、文字通りの赤い灯、 女給軍にちよつとちゃほずされた

破すつば酒も飲みきらないくせにてけ

行る人間のあるたと問題の限り 彼氏完全にのびて傾所に

入きた問題であると共に充分配

事は父母たるものにとって

量体の間に心分共に非常に関

婦人のための會

安子师輕朝鮮教育研究會 十六日まで)貞削塔材中

三一日)慶忠町京城女子

催り物でより

方針もなく全く放任された

だと見えて、あずこのパーもこつ るる時、実験だけはまだ知らの数



產額東洋二

を翻指定限ひます と翻指定限ひますから を取めの際は特に

掛札功先生協力研究創製

)化粧品店・百貨店にあり全國の信用ある樂店

り上げれば兎に角よせばよいのに、内緒のカフエー通じをするに至い 下かといひたくなる位だ、単く切らよかつだやうなものと、親子で 又今ま では旅行用にトラ

竹製。ケース。エナメル草服など 安くなった代用品 ストンパツグの代用になります 【村】 間分母い歯からの事で 三浦病院長

の品物を模様したものを作らる

出すのに、全く別な材料で今ま

手足がだるい

品に何に合せるうといることに

らは時節機、なるだけ機

禄山ありますので何のために來な り、手足がたるいと云ふ病類も

放置して差支へ無しでせらかが充満して来ました。此のま

」【答】積々の熱性概染病等の後に 瀬戸病院長

線原等の何處かに化療性文は田血 け身份を所に種々の故障を起する

料毛養力强

/質品の一隨外内

五金 角 兵隊加急

最も神經を惱まし、能率を妨げる

毛髪の障害から除いてかいりませう

店商置

の能率を發揮すべき秋なのです。それには先づの能上を計り、誤離な心身を以つて谷くの拝場に最大の能上を計り、誤離な心身を以つて谷くの拝場に最大を立つても、保健費や醫療費を節約して貯金をせよとと云つても、保健費や醫療費を節約して貯金をせよと

部事商社談講會部是本日大

無駄を省る

さませう

音を致しませう

社會式快度程代料

日本油脂株式會社

状態に造進行する左の様な毛髪の聴然には、アカミン像かの費用と手間を惜しんでゐた為に、取返し得ない の特殊的手當が最適且の急務です。 力コミ 脱け 君はげ 一般密な醫學的根據と 貴方の御期待に應へて居ります 振習・さけ毛・森宅等に カモン元・その他の元頭に 観黙の臭み・汗ムレに 北境性及び由性脂漏に 際い間・生え間・ヒゲに 多年の對症實験の證明が マカミッの砂糖、及びその物質が整能は新性が完まれてものでした無数されておりのものだ」と無数されており 簡単部では、品質、効果に確満天下の御僧館を贈ふ本社 できないものはお斑め致し 殿密な動場的質量と全國愛

醫學博士 并上猛大先生 

の放見を一番雄騎に物語つて用意の實驗報告が、ワカミヅ Q

作品に数価する対場が見られてカミアは、小説の使用で 能方も<br />
価信館の上御が用を<br />
回 中語一の配用と響行を保つ

忠北防空演習總評一安田警察部長談

一報を聞き分けよ

安義を自由港とし

一業地帯を設置

近〜共同調査會を組織して

勇士の家族に福音

【水思】 補門付過與委員好 水原那農振委員會

明・時間に関連する際山条門

事援護相談所

職業、醫療等萬般の相談斡旋

忠北三箇所に新設

ミリアンショウ公開

國民讃歌はじめ愛國調舞踊

廿八、九の兩日仁川瓢館で

熙賞管選作歌『國民遊歌』の合唱と母

全農家を有畜農

十一合語をはじめ三ケ年間に近内全部 | 時報、忠北洸では八月二十一合語をはじめ三ケ年間に近内全部 | 時報、忠北洸では八月二十一日間、江京を護事技術台及に | 一十四元を貸付して十ケ年後には | 同四、五兩日間と慶変

江原道の畜牛増殖計畫第二陣

職水署全員も断髪

**眞鍮食器百四十斤献納** 

江華郡河屿面民の赤誠

仁商校の美風 して哲道をするめてあるが好成職であるほうに面民代表として共画技力

あす四回目の公判

**獵奇の强盗事件** 

謎」はいよく~深まる一方

根本的調査を開始





北札販賣繰上げ

總動員聯盟

在北京首員內外

工時 方選四牌例的 都上五百節 神住間轉及

貯蓄組合の増設四千三百十

数字に現れた忠北の貯蓄報國

特別案內

新作日本 便、承境比別なさ **雄新本局八四六** 

更に一

今秋東拓慶源牧場から購入 江原道の緬羊増産案

柳病專門

恒松醫院

本笠 产婦人科 ※ 第1 本五 茂

**ぜう、そして** 

**只日秦內** 

**花柳病**專門





が充滿してゐた、別籍以來中島人」たが第一日が一萬二千餘國、二日

確也「COは「党員を扱った海に行」の交換から前川界へ保護を額用た四、老額轉及男阿観小服後三年生、供を保女に渡して宗甫したが心理例の時ごろ家娘社養町「七五ノ二」優して下さり」と答えず明朝な時

優して下さい」と言ふ不明瞭な道 つて死に手をかい話ですから我

少年死の家田 芸芸

尊徳像戦が化

脚地は田代軍公使は二十四日ボゴ | 事はアメデオ中心権がロベス現大| | ボゴタ北四日同盟] コロソピア | のため頭部に掲載しまた、此の核| 即死三十名、預傷者百五十名 \*\*\*\*\*簑田代理公使夫人も輕傷

名負債者直五十名を囲した

水害で不通

鉄用銀粉料三十米を切職逃走せる

治理の域上避衝戦に繋び上り避断 一十五日午的五時頃京城明治町明 (ア共和國)

をはじめ各身町等の避免が除ぶ」 調べ中(宴覧に独人画)をはじめ各身町等の避免が除ぶった男 (銀板派車が手工資庫に造し館が収入されている事が判明した、債拠人、右 いは流航線十五資庫に送し館が収入されている (製成機)に扱いでもたもので、それが最初組織の一部をかき取った男(銀板機)に扱いでもたもので、それが最初組織の一部をかき取った男(銀板機)に扱いでもたもので、そ

に気に三萬六子出に及んだ、今年

水冰柳野和一次灰島用行場附近

水脏光数助法、拇角

正日から二週間行ふか遊江を控へ

京城祖山では恒例に暑中橋占を計

水泳も行ふ

龍山塔夏稽占

つて捕獲的数子二百九十六頭とい

度し十一ヶ月間に亘つて館群を追 7十一月二十四日南地の海上に到 一四日神戸山戦塵女航海の途に上(一七、五五五トン)に昨年十月 五冊原籍太洋研究等起第二日初丸 来た

避雷針を 盗まんさして捕る

ントス氏のスタンド近くを飛び技

といるに上昇。四百餘坪の食物を埋める人、人、人の類に半島に愛園熱と素晴しい歌 ―尊々の謝師が充滿、戦戦する半島人の類にに綴りしげた数笑と時間への色に置り宿され、此處に々大したものだ々々楽いネック行きたくなつちゃ

ため既報の如く平島最初のに努むる事とたりその姿勢

| 行うにい真には有害脳でより異都|
- その原因を調査上れとこのを選合・一ての原因を調査上れとこの。

京畿道の調査に意外な結果

つて弱い農村青年

ので機能にロベス大統領の部から、間、葉型税沙子――万林はけんとする際れ業の火散に依そも、二十三日流歌平梅線平東

2000年の電子からようを出る如才に、連げ脚を内野卵骨を描いてある。窓前は大脈との有名に対きが調子の翻索が半島人を見つけたらそれ。三天知[是非半島」の私をごは期中に「この展」

タボバカンボデマルテ級兵組で行「総領ニ矢訓大統領に選挙されたサートを開発して、「中国日本」「平にアバデオ中房機がロベス現大

難に慰謝と常異の一色に強り 愛國朝鮮展の賑ひ

技に参加したアパデオ中原持総機 はれた劇長式に桑列し航空飛行頭 製がスタンドの原根に関ル席間

**はたると得たが失人は柳鷺の破片、した、何此の様事のため単死ニナーれる不通となったが微鬱の見名だが終わし、突日代理会便に奉ひ「在か四月間っ席に戦者、妻文全郷」郷が世―― 没雇問は本状のため何** 総水湾――高原川は水振のため何川、葉小椒ウチ――乃林川、鉱古

と左門王龍変同朝野展の観響者の【東京支社録】八萬、八萬、十萬 を作得しサーカス一座に加はり鮮 ると平壌村船橋里大七元旋撃工出 前水源でかまが、本町暑で取調へ 単性。こう○生来の歴用から報合病

即賣場《見本市《大好評 奉山線開通

グ・ダイヴの第一人者マージョり 掲げた 1・ゲストリング機に風船をたく

ングで行い返還、開業を兼理しました(原第・ス・5) 專賣局の勤勞基仕

を監察しま て銀路指標が江原直半路静高措面にタイヴィ 落門移民中縣人物養成を目的とし 死師に無者りる物民別報所に既

階級として埋く加州ロサンゼルス、魔猫の炎天下に動、戦を扱りかぶ に於いて関かてた第二回水上競技 つて奪い持つ酸弱を行び未開続地 「ロサンゼルス同題」「風寒の太、井田日本鹿の熊原素のの東質局域」の11十人日本火に関研究に発行。 内部人に終化及び生産政事機域の青年学を一般ける人魚 「宮本に像石・駅内局域が高地域」した所属もこの地域工した。 米、県づいるその、これと併行して利 - では、一大の場合には、一大の場合には、一大の場合には、一大の場合には、一大の場合には、一大の場合には、一大の場合には、一大の場合には、一大の場合には、一大の場合には、一大の場合には、一大の場合には、 移民訓練所開所式

大食のエキジピションにスプリン

るととなった。同所に劉統兵役會、民間側に呼ばれて東たので、本庭

**勝男精神植得運動に本州が中心と** 

教化学的打会管心图言、中最好人 家である

質问で希望心間を、近くこれを含

裁判以伊森松田係で関かれ被告と

五日午前九時京城地方去院で動御 |上日為亦件| 山第一回公判山

2起正。なり、全鮮的に素晴らしい成績を

百九十町歩を有し躍想的監察移民 の生活改善問題に動する民間帰る 教物、探草地・顔形地学にきて六 婦人徴化の打合會

年前位比較表

橫山部隊長長男

南總督の激勵に 體重 北衛 胸阁 出門 野村 天立三九 三人 白玉 思之

「復選電話」情報日本の終と数折、時代の彼に弾して日本に持続して

**頻鯨船日新丸凱旋す** 

長

捕獲與數千三百

京都並和事等と続く朝廷の宮神域とは仏教を中が出て、「中の人時半世歴」関係を連続の歴 1丁二日龍山線 英切の作業現場課券 住に努めてゐるが、南總督に去る」からは東小門外の道路工事 内外の各作素地に分配行の職務率、環状況を記録して概念、午後、時を観してなる必生就が背景域に対し、ある所内男女中導身登集後の作 猛者を悲敗、炎天下に奉仕の勞動」で玉石洗いや指揮作業に精通しつ 學生動勞報國隊大元氣

> 月料理出江戸川で臥 師(元)三十四日 入线深洲砂肝主任本

屋の外の部 東京神田大木合名合配 一回。各栗店にあり。

に毛ケスし痒ケフ 京乃美办5

池田の甘栗 温橋・徘徊中の城上横浜田所 が想にも夢じた狂い吹いた花に 保護を加へ取調へた處京城機 日午前十時から別機言水に沙古野町四四港野スミニゼで、古野町四四港野スミニゼで、古野町四四港野スミニゼで、市駅に届け旧たので取職べたの内地人断壁女を獲見、下宿の内地人断壁女を獲見、下宿の内地人断壁女を獲見、下宿

歴子("た)に表る廿二日夜からりと 銘酒 大正 櫻

比田勝事件

第一回公判

く真酸に樹所を物色中と語った

昭和北平ごろ常は現職権が官立

脱されてある。十五歳から廿一一・大工さん行為、水蒸開着が世界へ追発新動搬発並任富剛維重・衛門を表が用来上るものとして注)。また党級政党道二一大綱展出宿「昭和北年ごろ富隆巍巍繁新官に大きなが僕を興へる興味ある「巌に引護した

不易の夫を捨てた妻 鍾路署の温情に更生

全女に草連不具の夫を呼寄せ

静の質情に拠っれば、大泉山も了解出来、雨もこの愛域朝 通り、どんな数級をして行って工業的数級かどんな過程 の機能を映列 こそ自己を充分理解し反省し
ゐるのですからこう云ふ企て 自発し得る複合を作るからで の現在の日本日こう音が異 が知らずくの中に行動

ugnatiñ

らく朝鮮に置する戦数であら とに用本展題者は内地大衆に

朝鮮の関係がよく何く。我なこの超野資を見て一日職然、 合この意味で質に効果的であ 朝鮮の東工業的酸礎が茶晴し しこの企てが除堂に適したもて登録せしめた事に敬意を設 たる首覆が斯くさで学品をし周の軌道と、民衆の島関臣民 れまでとは思いたかつた。 事に知ってゐた。然に命くこ都を遺憾なく違行しつ、ある は朝鮮が後時的に重要基地で に重工業以外の路進について **忌てと、兵站基地としての任** 質に効果的 長谷川太郎吉氏

致い環境の中を大陸政

と言ふ事をの然しこれ

半島が特心總師員の関策線上

ため洵に原質に堪へない をかけた事を確信し、邪家との探索的大理想験理に指 争島の愛観運動は話しでは関

いてゐたが、これまでとは思

の概定を得た御駄の金でが、 内証・四方語取員の必要 これを適切に推奪し、利用し途と地下資源は大したものが

して非常に弱力なる勝答とのこの企でが、この語心に

て、より競展をしめる単はわ

れく、個民の遊勘と言うる。

さすがにこれは朝鮮のものか

一反関したよ、全く朝鮮の難

站基地としての任務を全るしその他の学島重義が如何に兵 的認識はハッキリ判ったし、

り、しかもこの大陸政策のおが個大陸政策に重要に

明日の中野行はとります 物可提問員先有工大臣

機能にんかについては四

鹽野季彥氏

開の敬意 櫻內 幸雄氏

も、朝鮮に飼する機

力强い気持

てゐるかもよく判った。然し

初れて意味する。 磨つてわの資展に」にからって問題

下の重要関策しある以上朝

朝鮮展覧会と言へば何か朝鮮

、ありません からあったものんち 質に大規模

けふの天氣

晴れ朝霧がかいる

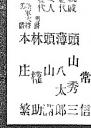
本林頭薄頭 常益 太秀



















て被認に有利に解決を関わた俗籍 親父子に買收されて彼等の告訴事

では二十六日午後三時から本府第一

キャー・止めて臭れ

脚車にそるガソリンの 題目です、且職!



mで、迷ったと知ったら 底に因る旅艇り、足原網 に納てらないのが神器、







文字太刀

1列、定價は甘奨、冊鍋

姚が程大で一貼りスウ貼つて少しもお可集く

菊

マーの変更なお貼り

でに調べよった都の青年職員と都将の東梁に努めてゐる、廿五日子 2.結果を出間地力、不地都高、都 中と地域別に分類して府が別の費 大說公問品願以中若代都以前是 要付に放ける乳見死亡の多い事であるのではないかとみられ、するものではないかとみられ、地震が大けてゐるところに起因

腹負の方が優勢を示しているのみ 支の都市といちがって保健上が 士五銭から北一銭で元階と全部

てるる女と顔路架具が飼べるとは一たものと舞り、面髄した液保安生社四日全度点鏡踏器をあるつい。田郷子忠治に近にれた樹布室用し

指表る取計ひに駆躍してある。 町に乗の組を管(みでは金里住の

した。この経覚質に京城のことませんとしません 派なのにに贈っましたか に預り機師して京城に立 杵屋彌十郎氏 通びなむ

りとした朝鮮となるがあった。これに一脳の私の帯といの規定会に苦心の持しれた。 評しく知りたいと思つてゐ 保育しことに到りませ したが、三日で四日の旅行

今日、六百萬東京市民だけに する際へ朝鮮の重異性が内地

朝鮮代理店

平商店

總友 紅親 代人 代啟 香料

繁助清郎三信三

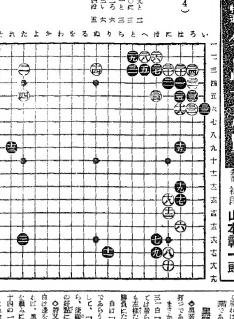
恵の庫

**野科** な **野**が な **野**が **ア**パ は子供の

陷を残す

これを狙つて白行動を起す

線紗子は、機くなって押へたが<br />
正午(東) 時報

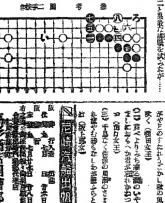


初段 山本彰一郎 松

畫の

二〇(城)紀東通報 大倉 邦彦 大·00 傳說策話 (平壤) 夜の部

日用品値段 衛生メモ



觀戰記

しを打たずと、それを含みとしての利か

婦人の時間「年後三時」 京歌清抄回

(1) 岩崎つとわが思ひ居ればち

高木市之助

**子動産の管理引受** 

超野田商會

東京麻布本村 中東化學研究 ・シング各55 日朝鮮郵船駅出加

御家庭にも御愛用の家庭の も、たぐれはこの語 勃く 痛 趣 神 チマウリ 化硬脈動 ち 病壓病症 調本ブッハ〇一六 88256 「昼贈本見用的」

下時 の局

正午(東)時報についき

海濱の家(三)

(禁無斷上演映畵化)

「いいわ、君、酷にでも聞いてい

大・11五 ニュース
大・11五 ニュース
ハ・1110 (東) 球成凝逸部開住
・ 00 (東) 時報
セ・ 00 (東) 時報
・ 01 (京) 頭の佐餐 関氏報
が規範負退節に関して
が規範負退節に関して

•00(肌)ラデオ酸湯 部

常山縣虫是波那南山見村是

會々喃話童

節炎。引護腺炎、細菌尿、細菌性腸疾患等急性。慢性淋疾、淋疾性の顧睾丸炎。膈

をしてるのと同 ビや吹出ものを、

じで、ニキ ヒフに蓋

拵らへて

ム」をぬっちゃ

SIE DIE

にまてて 

愛國

朝

鮮大展覽會

(八階大會場)

東 京・日本橋

|| 大阪商船駛出帆 〇大連寶馬行 〇大連寶馬行 會 寧 丸

定州北 **岩日城市地角 百七川**言

咖啡灌菜 店商资兵费田武懿 元 夏最 即本形京東 店商 衝兵新 西小戲 占四代東國

○庭見及行 釜山—博多—長崎— 11 工 丸 三角紫瓶 開發 與多一种芦苇港

○ 北 鲜航路 四、北 鲜航路 四、北 鲜航路 與基**元**日 清雅 10日 元山八月二日 〇東京行 荷水—阿雷谷港

京城市大門通二丁目二三(案內祢池呈)

京 城 支 店

○急行船(元山ョリ名古是直航)

+

まぜてぬれば 染めた験の

顔の脂」が これからが 年中で、

らばん出る 

時なのに、

これ迄の樣な

厚いクリ

金剛田丸 海珠石田 羅郡石田

医安丸 编述元日 循种语目 医安丸 城市三日 元山九日 田 城市 大山九日 田